



事業シート（概要説明書）

① 事業名	社会教育施設管理事業	担当部・課	生涯学習部生涯学習課	事業開始年度	昭和52年度
② 細事業名	公民館施設管理運営事業	根拠法令など	社会教育法、公民館の設置及び管理に関する条例		

基本情報

③ 事業概要 (手段・手法など)	公民館施設の貸出、図書室の運営及び主催事業の企画運営を行う。
④ 事業目的 (何のために)	市民の生涯学習活動支援のための貸館業務及び市民が様々な学習ができるよう主催事業の企画運営を行う。また、地域住民へ図書を貸し出すため、図書室の運営を行う。
⑤ 対象及び人数 (誰・何を対象に)	市民
⑥ 事業実施方法	直営
⑦ アウトソーシング等の検討余地	施設管理における清掃業務や機械警備などは、すでに外部委託している。

⑧ コスト	平成24年度予算		直接経費 (A) の内訳							
	直接経費 (A)	74,545 千円	委託料：3,894千円、原材料費：30千円、使用料及び賃借料：504千円、需用費：9,884千円、賃金：15,349千円、備品購入費：600千円、負担金、補助及び交付金：18千円、報酬：42,356千円、役務費：1,551千円、旅費：359千円							
	人件費 (B)	1,652 千円	※A内訳の内、臨時職員他(嘱託・アルバイト)人件費を再掲		57,705 千円	左の従事職員数	24 人			
			内訳	担当正職員：概算人件費(B) (H22決算平均人件費8,260千円×従事職員数)		1,652 千円	左の従事職員数	0.2 人		
	総コスト (A) + (B)	76,197 千円	財源内訳 (収入)							
			国・府からの補助金等	0千円	使用料・手数料	0千円	一般財源(市債含む)	75,838千円	その他	359千円
			補助金の割合 (率)							

現状・目標・課題

<p>⑨ 事業の現状</p>	<p>市立8公民館に、館長（嘱託職員）1名、事務担当嘱託職員1名、アルバイト職員2名（週3日勤務、千代田公民館のみ事務アルバイト週2日1名）を配置し、施設の貸館、及び管理、図書室の運営及び主催事業の実施（事業費予算は別事業）を行っています。</p>				
<p>⑩ 目標 （目指すところ） ※より具体的に記入</p>	<p>市民の学習活動を支援するために貸館業務を行います。また、市民が様々な課題に関する学習ができるよう、各種主催事業を実施します。また、図書館と連携しながら、地域にある図書室の運営を行います。</p>				
<p>⑪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の課題 ・事業の方向性 （改善に向けて） ・公開事業評価 において、市民 の方にお聞きし たい内容 	<p>■事業の課題 利用者の高齢化が進む中で、公民館の立地条件が悪いこと、エレベーターが設置されていない、老朽化が進んでいることなどから、利用者数が減少傾向にあることが課題です。また事業経費が削減される中で、主催事業を実施していくことが課題です。</p> <p>■事業の方向性（改善に向けて） 新規の公民館利用者を増加させるために、広報活動を積極的に行います。事業については、経費が削減されても、質・開催数を減らさないような工夫を行い、現状を維持します。</p> <p>■公開事業評価において、市民の方にお聞きしたい内容 限られた予算の中で、公民館の利用者を増加させるために、公民館施設は、今後どうあるべきかについてです。</p>				
<p>事業シート作成責任者</p>	<p>部長名</p>	<p>大江 正幸</p>	<p>課長名</p>	<p>中村 美実</p>	